



今と一父八旬乃妻をむらふに
我おまの陰さうえく松乃まの
を急長く千代も八子代も加さぬ
妻淑いそめく

上野

何鳥粥や孫さう老老つゝわあり

何鳥

お形くく

くくおさや千代とまお松の升乃枝

雲子

初々此は以 齡きありく 鳩老杖

冠之

寿や世にも免くまはまの正

外維

長生老名 種やさうえく 松乃花

宇林

きりりく 業ふま急寿やあやり

其山

弟殿乃 正急 廣やま 千代乃友

衣嵐

何々風子乃又市あくと八旬乃
妻淑 健く起くえられく
去樹千歳乃あさきと速く寝るにそ

素鳩坊

鶴を友りくく や 橋まん 根白孝

洛橋治寿梓

